MP666A
対数周期アンテナ
取扱説明書

第4版

製品を適切・安全にご使用いただくために，製品をご使用になる前に，本書を必ずお読みください。

本書は製品とともに保管してください。

アンリツ株式会社

管理番号：M-W0426AW-4.0

安全情報の表示について

当社では人身事故や財産の損害を避けるために，危険の程度に応じて下記のようなシグナルワードを用いて安全に関する情報を提供しています。記述内容を十分理解して機器を操作するようにしてください。
下記の表示およびシンボルは，そのすべてが本器に使用されているとは限りません。また，外観図などが本書に含まれるとき，製品に貼り付けたラベルなどがその図に記入されていない場合があります。

本書中の表示について

⚠ 危険	回避しなければ，死亡または重傷に至る切迫した危険状況があることを警告しています。
⚠ 警告	回避しなければ，死亡または重傷に至る恐れがある潜在的危険について警告しています。
⚠ 注意	回避しなければ，軽度または中程度の人体の傷害に至る恐れがある潜在的危険，または，物的損害の発生のみが予測されるような危険状況について警告しています。

機器に表示または本書に使用されるシンボルについて

機器の内部や操作箇所の近くに，または本書に，安全上または操作上の注意を喚起するための表示があります。
これらの表示に使用しているシンボルの意味についても十分理解して，注意に従ってください。

	禁止行為を示します。丸の中や近くに禁止内容が描かれています。
	守るべき義務的行為を示します。丸の中や近くに守るべき内容が描かれています。
	警告や注意を喚起することを示します。三角の中や近くにその内容が描かれています。
	注意すべきことを示します。四角の中にその内容が書かれています。
	このマークを付けた部品がリサイクル可能であることを示しています。

MP666A
対数周期アンテナ
取扱説明書

1988年（昭和63年） ６月１日（初　版）
2011年（平成23年） １月24日（第４版）

・予告なしに本書の内容を変更することがあります。
・許可なしに本書の一部または全部を転載・複製することを禁じます。
Copyright © 1988-2011, ANRITSU CORPORATION
Printed in Japan

安全にお使いいただくために

⚠ 警告

修理

WARNING⚠

1　本器は，お客様自身では修理できませんので，本体またはユニットを開け，内部の分解などしないでください。本器の保守については，所定の訓練を受け，火災や感電事故などの危険を熟知した当社または当社代理店のサービスマンに依頼してください。本器の内部には，高圧危険部分があり不用意にさわると負傷または死につながる感電事故を引き起こす恐れがあります。また精密部品を破損する恐れがあります。

転倒

2　本器は，必ず決められた設置方法に従って使用してください。本器を決められた設置方法以外で設置すると，わずかの衝撃でバランスを崩して足元に倒れ，負傷する恐れがあります。また，本器の電源スイッチの操作が困難になる設置は避けてください。

品質証明

アンリツ株式会社は，本製品が出荷時の検査により公表規格を満足していること，ならびにそれらの検査には，産業技術総合研究所（National Institute of Advanced Industrial Science and Technology）および情報通信研究機構（National Institute of Information and Communications Technology）などの国立研究所によって認められた公的校正機関にトレーサブルな標準器を基準として校正した測定器を使用したことを証明します。

保証

アンリツ株式会社は，納入後 1 年以内に製造上の原因に基づく故障が発生した場合は，無償で修復することを保証します。
ただし，ソフトウェアの保証内容は「ソフトウェア使用許諾書」に基づきます。また，次のような場合は上記保証の対象外とさせていただきます。

- 取扱説明書に記載されている保証対象外に該当する故障の場合。
- お客様の誤操作，誤使用，無断改造・修理による故障の場合。
- 通常の使用を明らかに超える過酷な使用による故障の場合。
- お客様の不適当または不十分な保守による故障の場合。
- 火災，風水害，地震，そのほか天災地変などの不可抗力による故障の場合。
- 指定外の接続機器，応用機器，応用部品，消耗品による故障の場合。
- 指定外の電源，設置場所による故障の場合。

また，この保証は，原契約者のみ有効で，再販売されたものについては保証しかねます。

なお，本製品の使用，あるいは使用不能によって生じた損害およびお客様の取引上の損失については，責任を負いかねます。

当社へのお問い合わせ

本製品の故障については，本書（紙版説明書では巻末，CD 版説明書では別ファイル）に記載の「本製品についてのお問い合わせ窓口」へすみやかにご連絡ください。

国外持出しに関する注意

1. 本製品は日本国内仕様であり，外国の安全規格などに準拠していない場合もありますので，国外へ持ち出して使用された場合，当社は一切の責任を負いかねます。
2. 本製品および添付マニュアル類は，輸出および国外持ち出しの際には，「外国為替及び外国貿易法」により，日本国政府の輸出許可や役務取引許可を必要とする場合があります。また，米国の「輸出管理規則」により，日本からの再輸出には米国政府の再輸出許可を必要とする場合があります。
   本製品や添付マニュアル類を輸出または国外持ち出しする場合は，事前に必ず当社の営業担当までご連絡ください。
   輸出規制を受ける製品やマニュアル類を廃棄処分する場合は，軍事用途等に不正使用されないように，破砕または裁断処理していただきますようお願い致します。

目次

1	概要	1
2	電気的特性	1
3	電界強度の求め方	1
4	アンテナ係数	1
5	添付図面	1
6	構成品	2
7	ＭＰ６６６Ａアンテナ係数表	3
	添付図面	４－１２

1　概要

ＭＰ６６６Ａ対数周期アンテナは、電界強度測定器または、スペクトラムアナライザと併用して電界強度測定に使用することができます。

2　電気的特性

周波数範囲	２００－２０００ＭＨｚ
ＶＳＷＲ比	２．０　以下（公称値）
アンテナ利得	平均５．０ｄＢｉ（公称値）
前方後方比	１５ｄＢ以上

3　電界強度の求め方

電界強度Ｅは、次のように求めます。

$$E = Vt + AF \qquad (dB\mu V/m)$$

ここに、Ｖｔは、測定された電圧（終端値）（ｄＢμＶ）
　　ＡＦは、アンテナ係数（ｄＢ）（別表に示します。）

4　アンテナ係数（参考用）

アンテナ係数ＡＦは、次のように求めます。

$$AF = 6 - Kd - Gi + 2.1 \qquad (dB)$$

ここに、Ｋｄ：ＭＰ５３４Ａ／ＭＰ６５１Ａ変換係数（ｄＢ）(ダイポールアンテナ)
　　Ｇｉ：アンテナ絶対利得（ｄＢ）

5　添付図面

１）　ＶＳＷＲ特性
２）　アンテナ利得（絶対利得）
３）　指向性図
４）　外観図

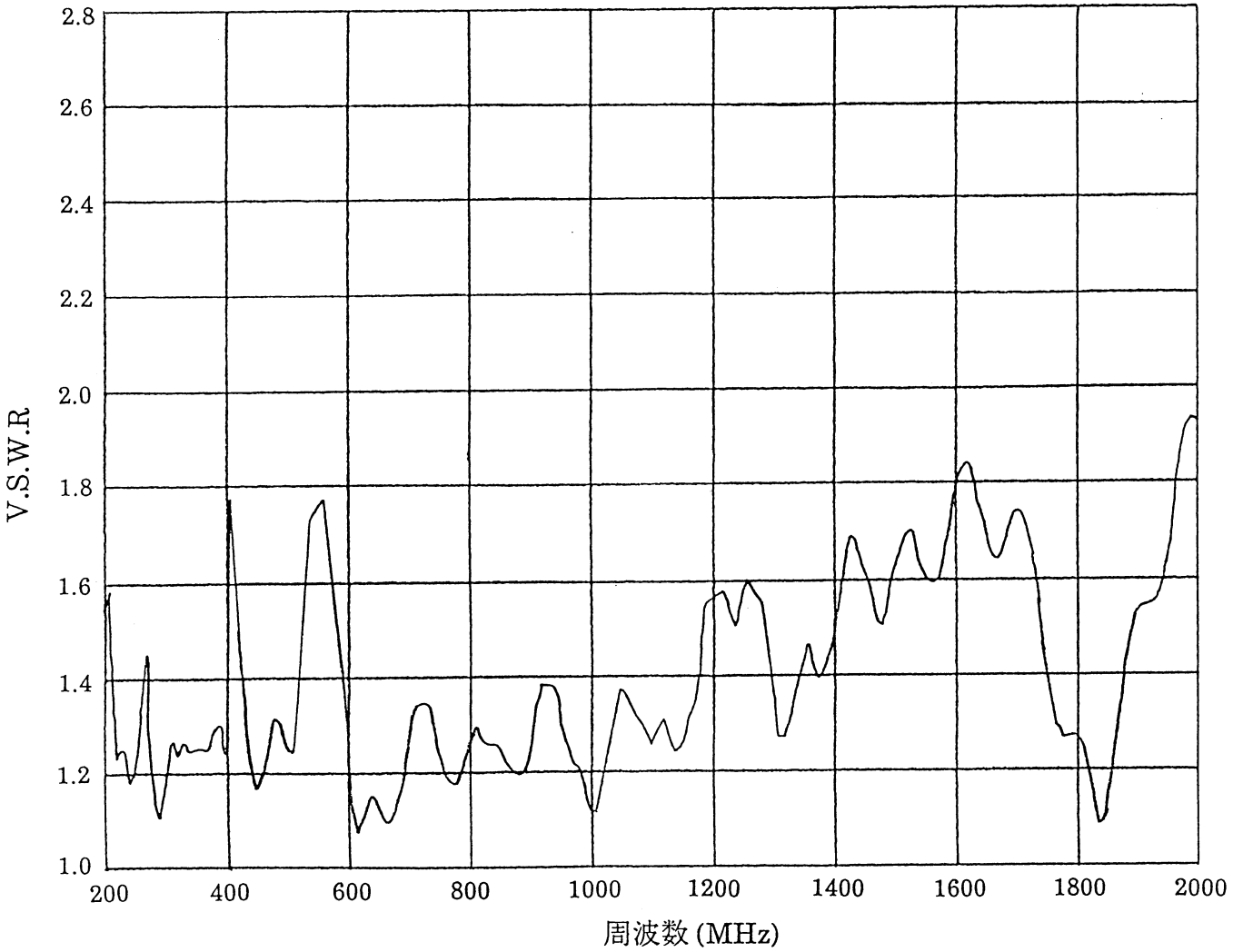
6　　構成品

1）	アンテナ本体およびエレメント	1式	
2）	ケーブルガイド	1個	
3）	同軸コード	1本	5D－2W　10m
4）	エレメント収容袋	1個	
5）	アンテナ収容袋	1個	

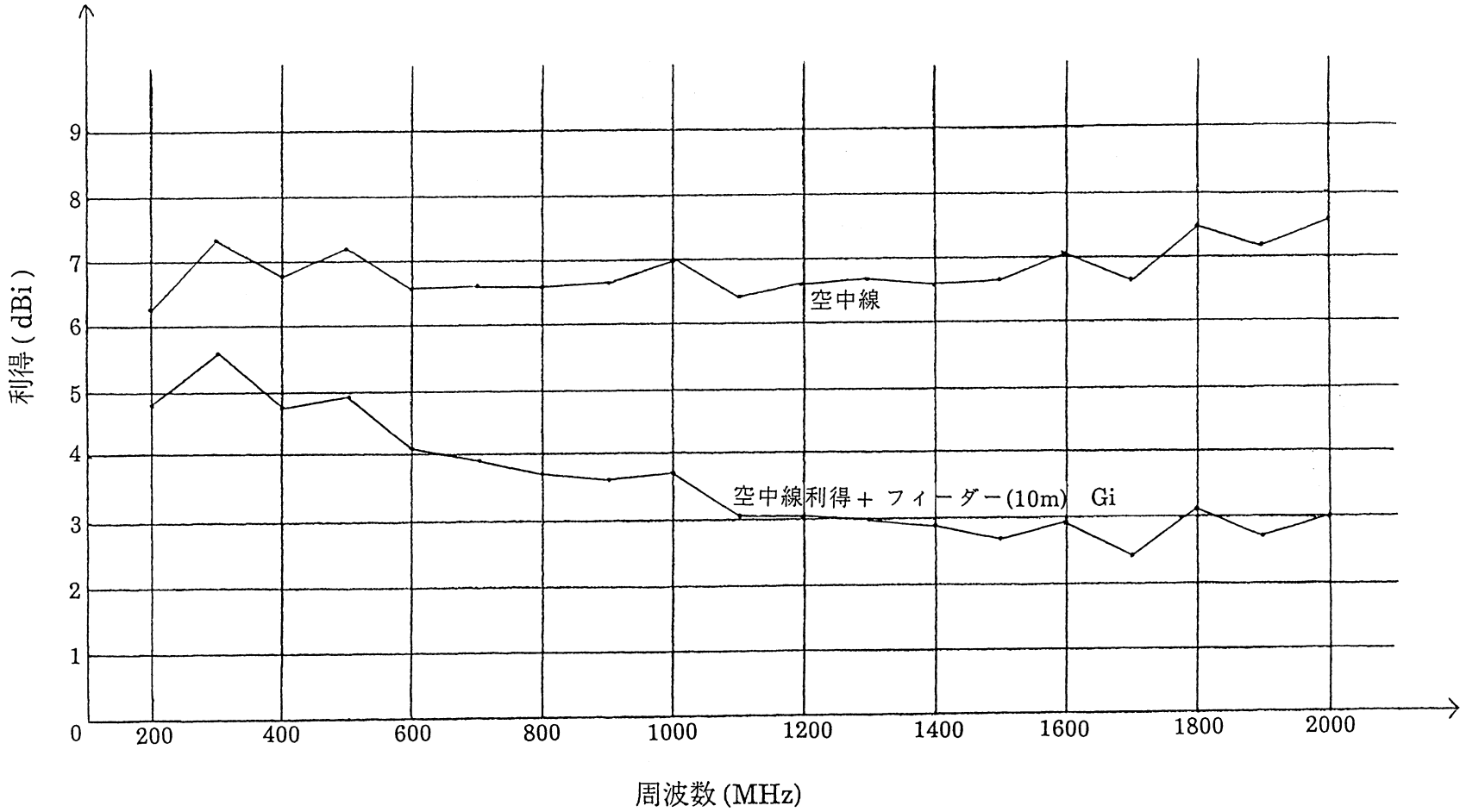
7　ＭＰ６６６Ａアンテナ係数表

周波数（ＭＨｚ）	アンテナ係数(dB)
２００	１１．１
３００	１３．９
４００	１７．３
５００	１９．２
６００	２１．７
７００	２３．２
８００	２４．５
９００	２５．７
１０００	２６．４
１１００	２８．２
１２００	２８．９
１３００	２９．８
１４００	３１．３
１５００	３１．４
１６００	３１．９
１７００	３２．９
１８００	３２．６
１９００	３３．７
２０００	３３．８

L.PアンテナV.S.W.R特性　　Ser. NO. 6396

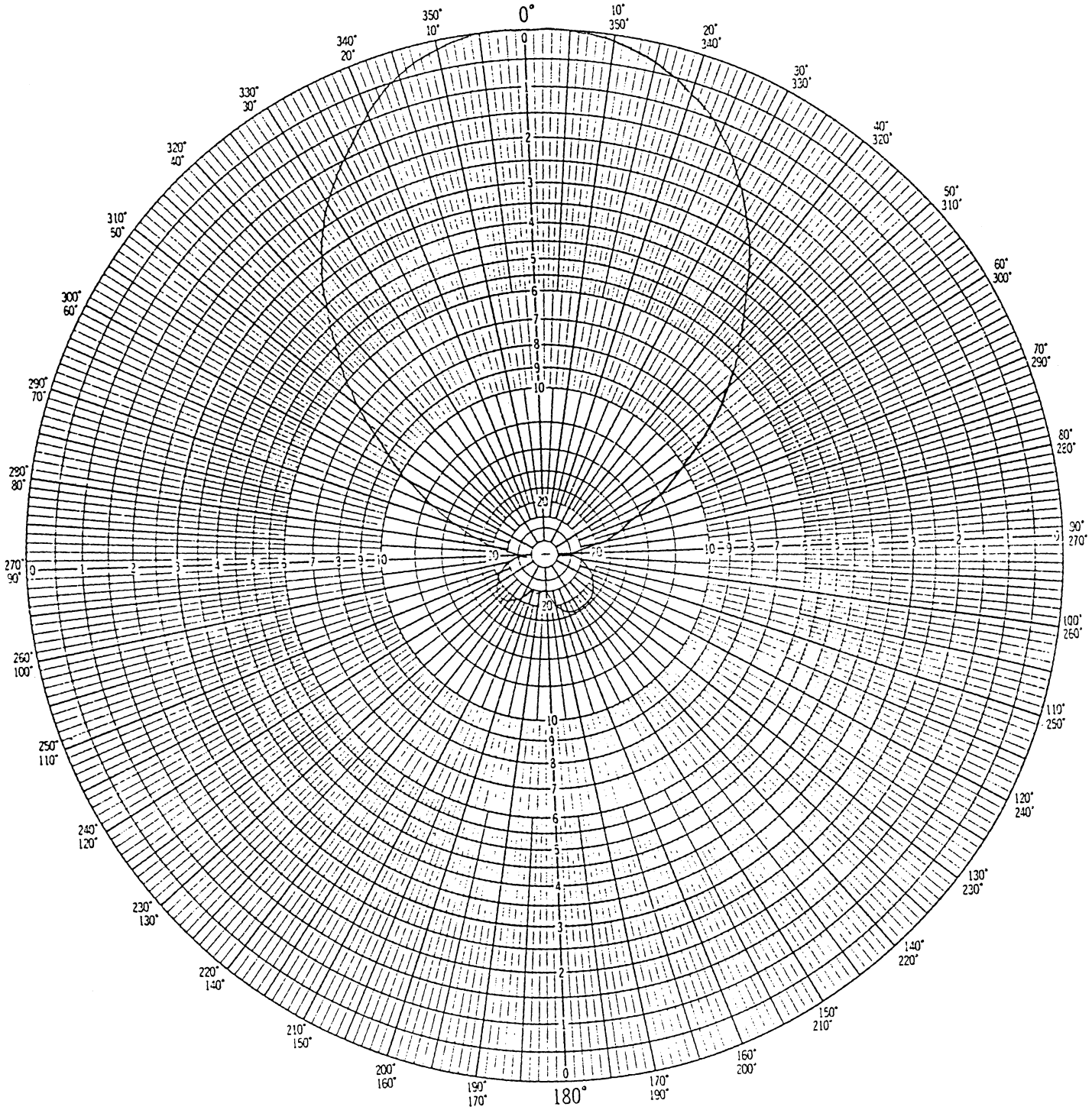


空中線利得及び空中線利得＋フィーダー(5D−2W)校正表



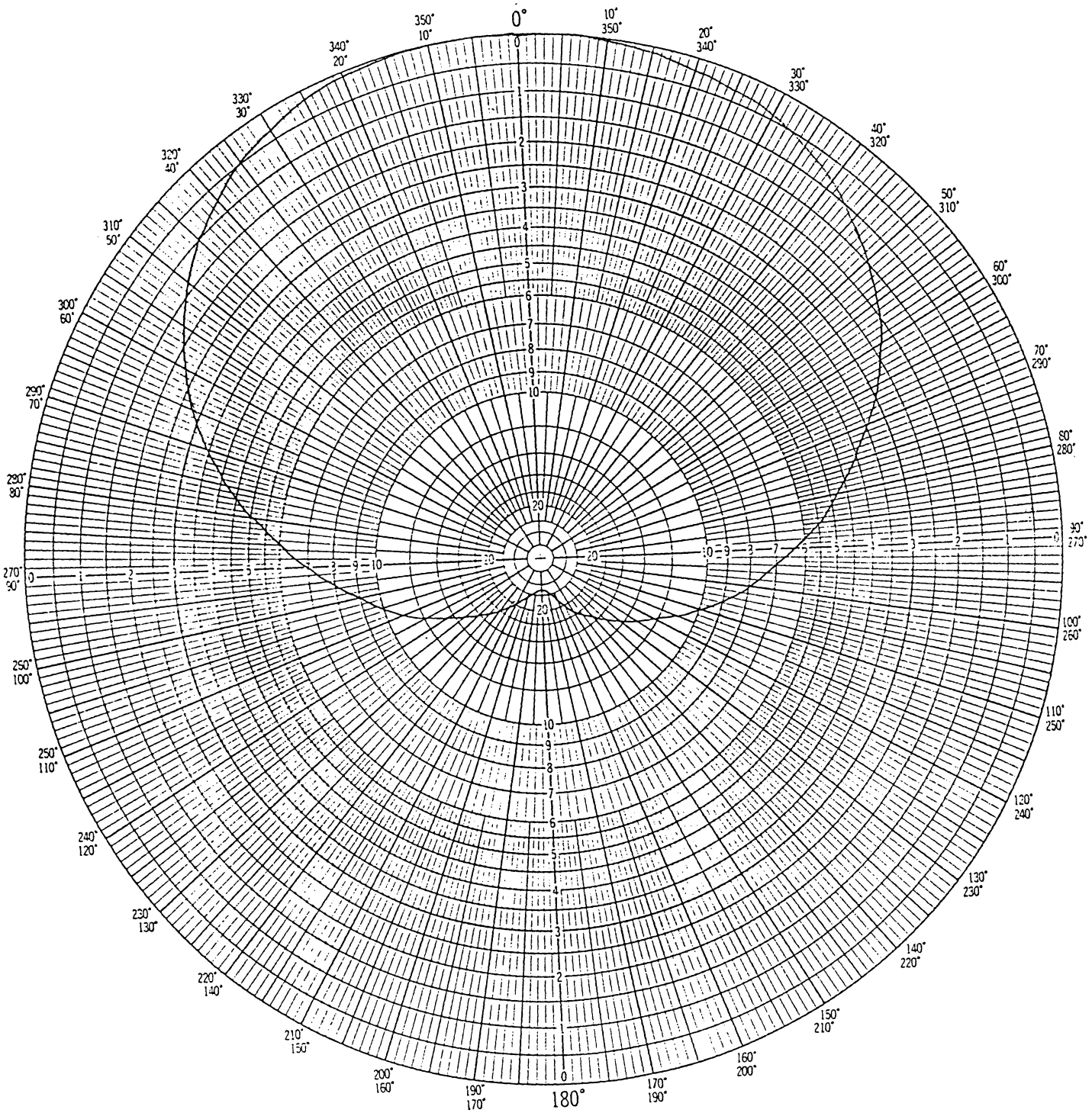
L.Pアンテナ　　E面

周波数 200MHz



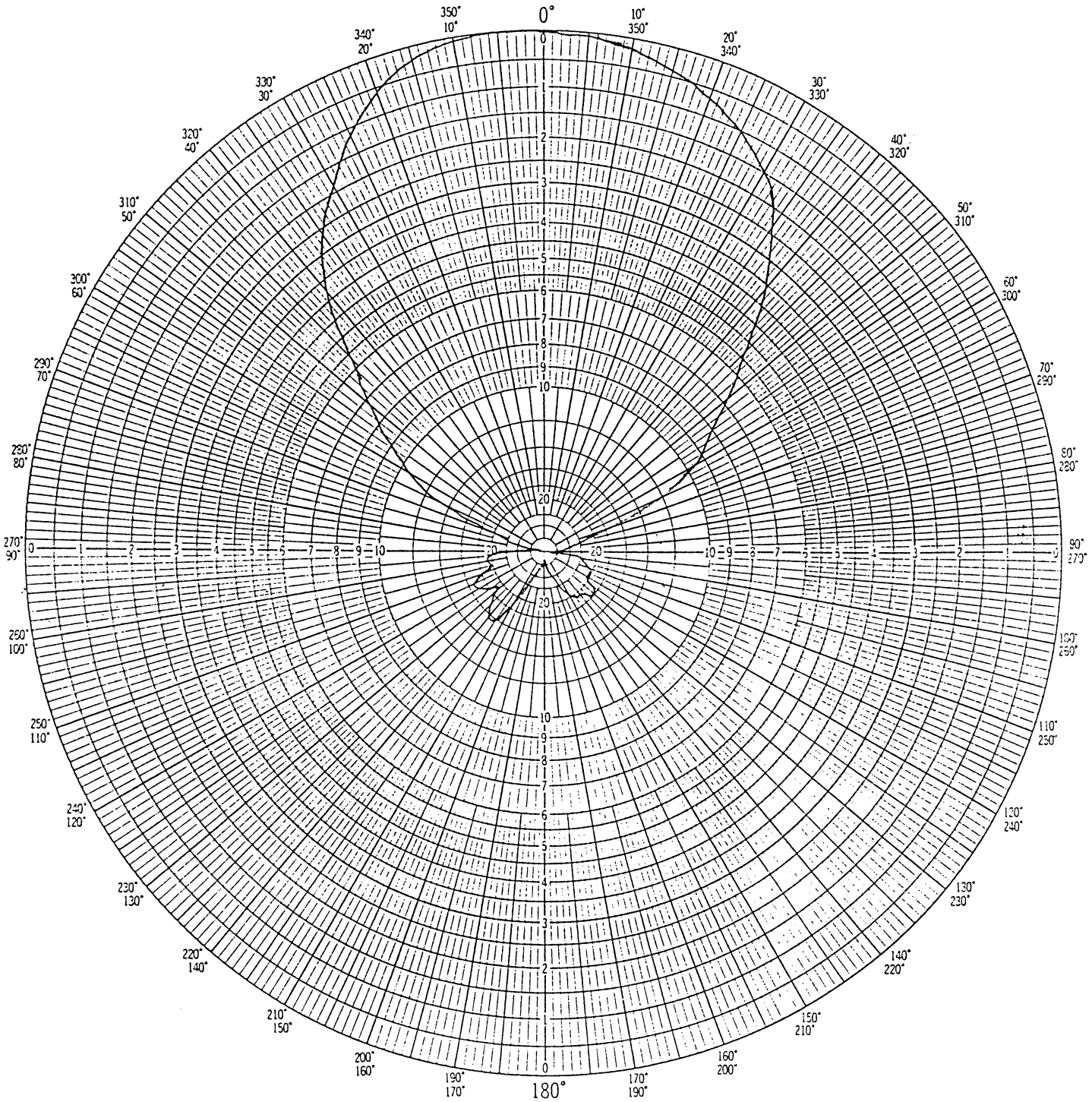
L.Pアンテナ　　H面

周波数 200MHz



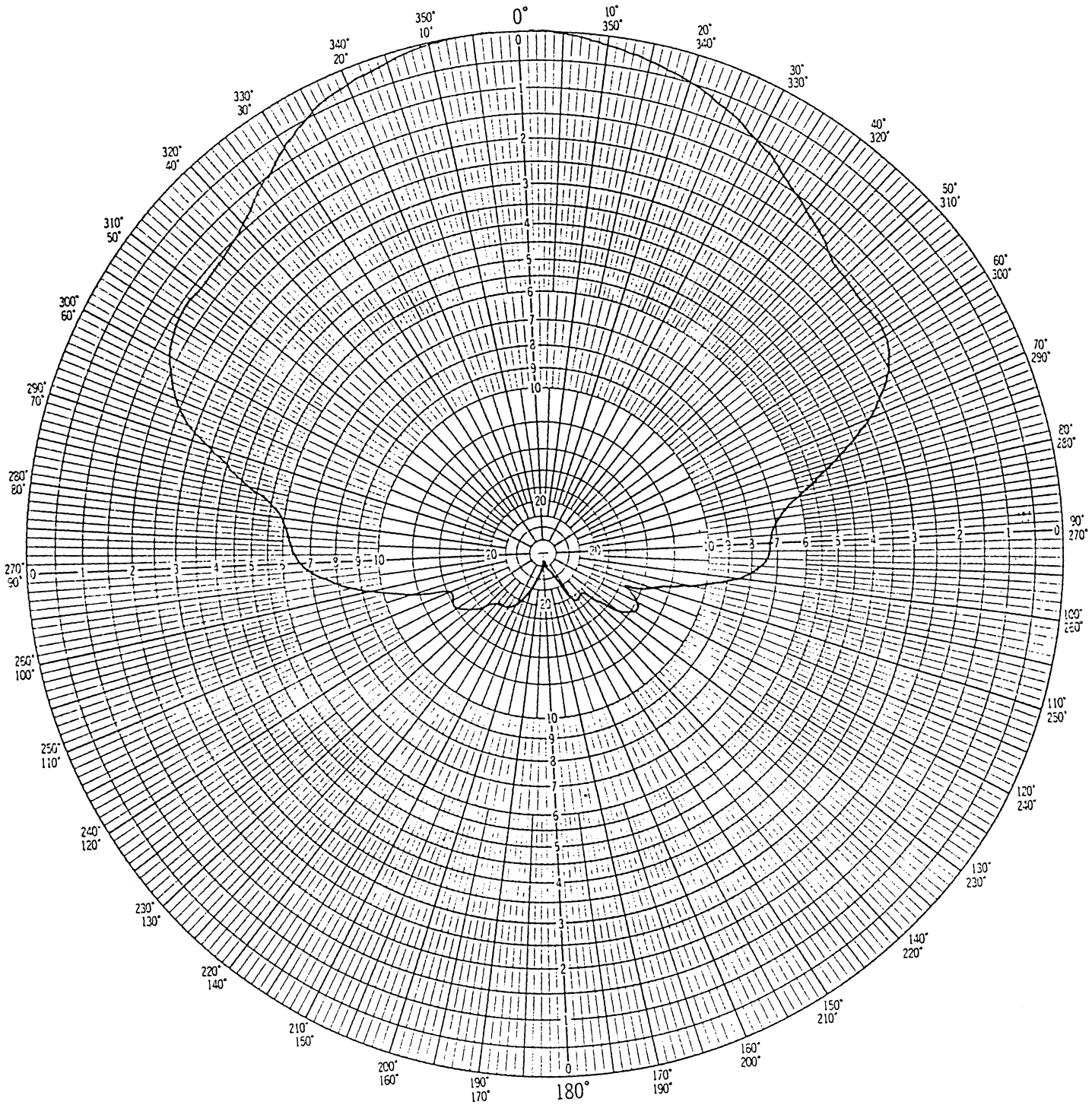
L.Pアンテナ　　E面

周波数1100MHz



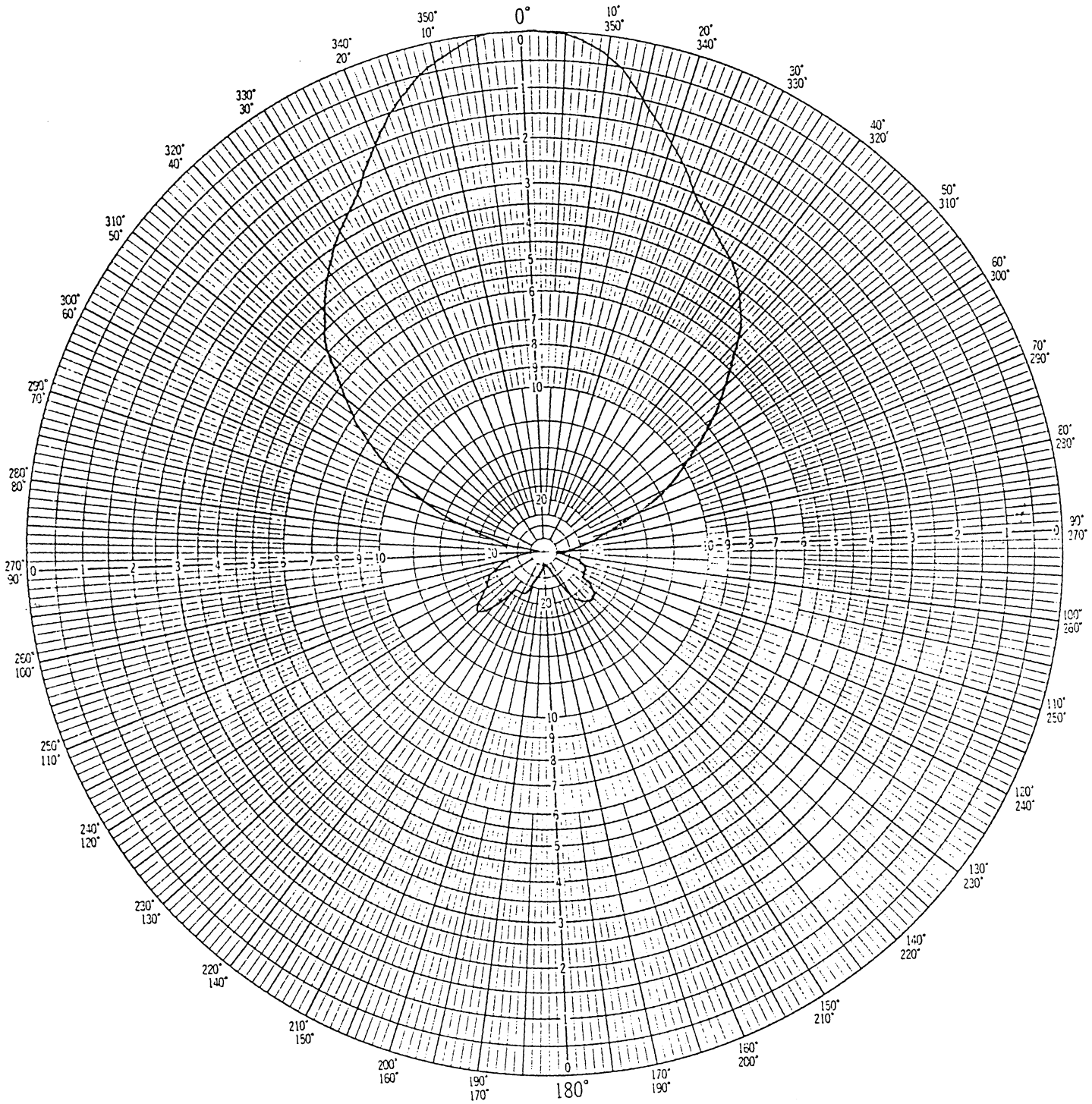
L.Pアンテナ　　H面

周波数 1100MHz



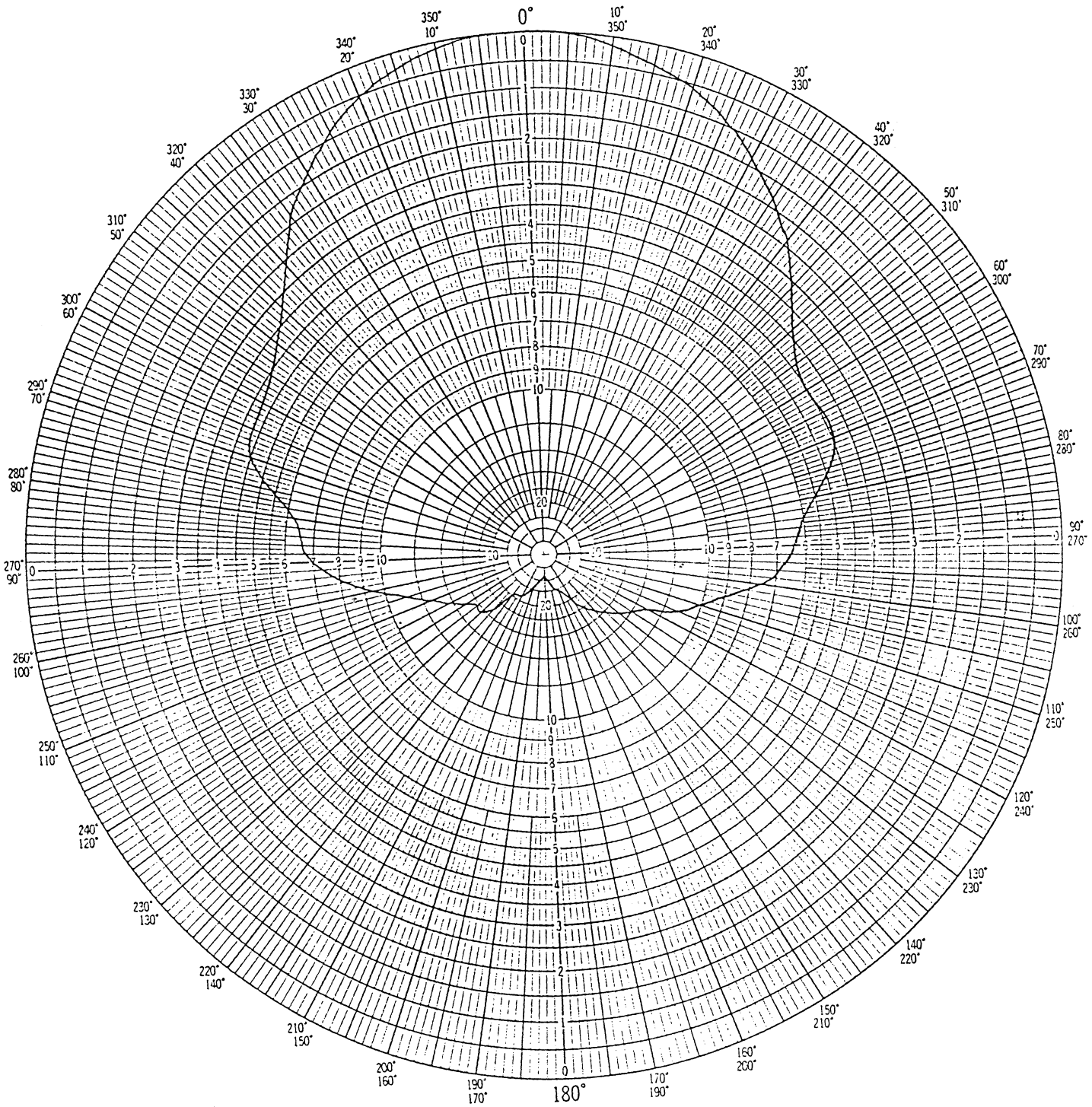
L.Pアンテナ　E面

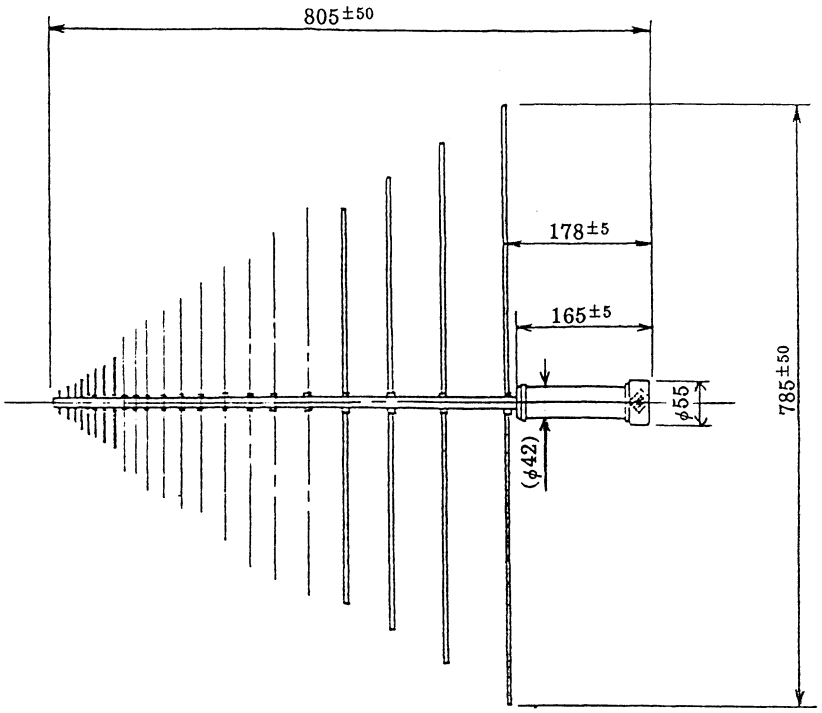
周波数2000MHz



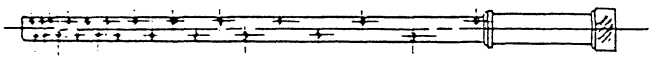
L.Pアンテナ　　H面

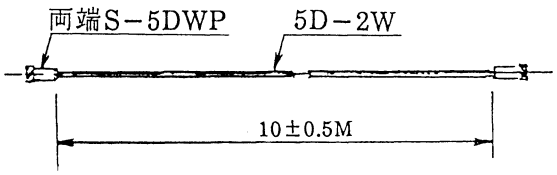
周波数2000MHz



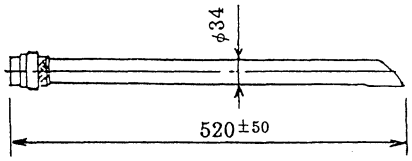


本体

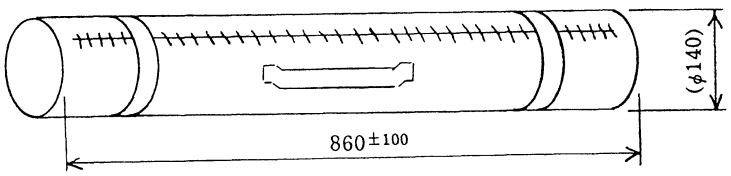




接続ケーブル



ケーブルガイド



収　容　袋